

靈園だより

2020.3 Vol.24

みやぎ靈園

発行 公益財団法人アラクシア みやぎ靈園
住所 〒989-3121 仙台市青葉区郷六字大森2-1
電話 022-226-2440 FAX 022-226-3238
URL <https://www.miagi-reien.or.jp/>

みやぎ靈園は平成24年4月1日より財団法人みやぎ靈園から「公益財団法人アラクシア」に移行しました。
施設の名称はみやぎ靈園のまま変更ありません。

ESSAY ~靈園に仙台ゆかりの 人をたずねて11~

岡部 健 (1950~2012)

治らない病をかかる人々のために
在宅緩和ケアの道を開いた。



「在宅緩和ケアの岡部健先生」と聞いて、ああうちの家族もお世話になった、という読者もいらっしゃるだろう。健さんが住み慣れた自宅で最期を迎えるために、専門の在宅診療所を開いたのは1997年のことだった。当時はまだがんになんでも病名を本人に告げないことさえある時代だったから、患者自身が自分の死を見つめ延命治療ではない選択ができる態勢がつくられたことは、画期的なことだった。

もともとは呼吸器の外科医として出発し、約20年間手術に明け暮れる毎日だったという。切って命を救うことには邁進する仕事ぶりに、疑問を投げかけたのは2人の患者だった。「いい加減に人工呼吸器を外してくれ、自然に逝きたい」と言い放ち、1週間ほどで亡くなった戦争体験のある男性。「家に帰って子供と過ごしたい」と懇願し、自宅で息を引き取った若いお母さん。患者には延命よりはるかに強く死の迎え方への欲求があることを知り、最後はおだやかに家で過ごすのが一番いいと確信した健さんは、外科医の道を捨てることを決意する。

おしゃべりで議論好きでにぎやかな人の輪の中にいた健さんと対照的に夫人のいく子さんは物静かで無口。それだけに夫を見る目は冷静で、こう評する。「私に相談なく決めただけれど、やりたいことをやりたいようにやりたいだけやる人だったから」

最初の診療所は元美容院を改装した賃貸物件。検査機器はなし。掘りごたつのある部屋で患者の話を聞き、医師、看護師、ケアマネージャー、保健士などによるチー

西大立目 祥子(にしおおたちめ・じょうこ)

フリーライター。地元学の視点で仙台のまちや広瀬川について執筆している。著書に『仙台まち歩き』(河北新報出版センター)。

ムケアを実践し、年間300もの看取りを行った。そのかたわら、いく子さんを伴い車を運転して、遠くは四国、北海道へと講演に出かけた。「外科医のときから毎晩飲んで午前様。家でゆっくりしていたのは二日酔いのときだけ(笑)」というから、車中は夫婦で過ごす貴重なひとときだっただろう。

ある日、疲れてソファで横になっていた夫の蒼白の顔に、いく子さんは愕然とする。検査を受けると、すでに胃、脾臓、肝臓にがんが広がっていた。医者の不養生というが一切の健診を受けたことがなく、手術後もタバコをやめなかつたというのだから豪放な人となりがうかがえる。半年後にはさらに転移が見つかり、奇しくも、自らが死に向かう一人の患者としてスタッフのケアを受けながら、終末期医療をさらに深めていくことになった。

病状の進む多くの患者が口にする「お迎え」の話に安らかな死のありようを感じ、一方で闇に下りるような死への不安を実感した健さんは、在宅の現場で宗教的なケアをする“臨床宗教師”を構想し、その養成を模索し始めた。知り合った若い僧侶、高橋悦堂さんに「死んでいく自分をしっかりと見よ」とその可能性を託しながら。ジャーナリストの奥野修司さんには、衰弱する体で自分の生涯を語り尽くし、それは死後1冊の本にまとめられた。そうした言動からは自分の死さえ社会にさらし在宅ケアの実験場にしようとした意思が伝わってくる。この本をもとに、のちに『まだ見ぬ夢に向かって—岡部健医師の半生を綴った物語』という映画が制作された。

健さんは「カミさんといるのが一番楽なんだ」ともらしていたらしい。疾走するように生きた健さんは、いく子さんが手を合わせるリビングの仏壇で、今ようやく静かに安らいでいるのかもしれない。享年62歳。

(取材・文/西大立目祥子)

参考文献 奥野修司著

『看取り先生の遺言 がんで安らかな
最期を迎えるために』文藝春秋

墓地は西6-1区



芝生墓地など今春より順次ご案内予定

昨年秋より南門周辺の整備工事を実施しています。平成23年より実施している震災復興復旧工事計画の一連の工事で、大規模な工事は今回で完了することになります。

23区（仮称）の芝生墓地は今春ご案内予定です。それ以外の墓地予定地も造成後に順次ご案内する予定です。



23区(仮称)芝生墓地(2020年2月撮影)



完成イメージ(実際とは異なります。写真は21区)



整備工事が進む南門周辺



送迎車 予約制

お参り等にご利用いただけます。

繁忙期の彼岸・盆はご利用できません。

●運行区間/仙台駅 ⇄ みやぎ霊園

●待合せ場所/仙台駅東口バスプール1エレベーター前



水曜日を除く 月～日曜日	仙台駅発 霊園発	10:00 11:30	13:00 14:30
-----------------	-------------	----------------	----------------

※霊園到着後、下の発着所にて下車・乗車できます。

※3営業日前までに要予約（予約受付は1ヵ月前より）

発着所	・管理事務所前 ・6区駐車場 ・13区駐車場 ・16区駐車場 ・18区駐車場
-----	--

※不定休で運休の場合があります。

※運行内容は変更になる場合があります。※年末年始は運休。

運転免許証返納者 お参り自宅送迎サービス

事前登録 予約制

運転免許証を自主返納し「運転経歴証明書」を持つ墓地使用者を対象に自宅一霊園間を無料送迎します。運行範囲は仙台市内および名取市内です。詳しくはお問い合わせください。



運転経歴証明書

運転免許証を自主返納した後に申請することで交付されます。無制限の身分証明書として、店の会員登録等から銀行口座開設まで幅広く利用できます。運転免許証を既に返納済みの場合、返納から5年以内であれば交付申請できます。

墓地管理料について

管理料は、ご使用家様で管理していただく墓地内を除き、車道や水道、緑地植栽、通路の除草など園内共有部分の施設管理や事務管理などの霊園運営費用として使われています。

管理料は、所定の期日までにお支払いくださいますようお願いいたします。

参拝時のお願い

芝生墓所での火の扱いについて

芝生墓所は冬から春にかけて芝生が枯れ、火がつきやすい状態になります。線香に火をつける時は、**芝生の上で火をつけないでください。**



以前起きた火災

墓前に供える供物について

お参りの際に墓前に菓子や果物などの供物を置いて帰ると、腐敗しカラスや蜂が集まり、墓地や墓石が汚れます。お供えした供物はお持ち帰りください。

各種手続きについて

●住所変更

お引越しした場合は、届出が必要です。管理事務所までご連絡ください。

●名義変更

名義人様が亡くなったなどで名義を変更される場合は、永代使用許可証、名義変更申請書、戸籍謄本（抄本）（新旧名義人の関係がわかるもの）、身分証の提示が必要です。

●永代使用許可証の再発行

永代使用許可証を紛失した場合は、管理事務所までご連絡ください。再発行には申請書のほか、名義人の本籍記載住民票の提出、身分証の提示が必要です。

●納骨手続き

納骨に際しては、管理事務所への届出が必要です。事前に納骨の日時をご連絡ください。

●墓地の返還

お引越しや改葬等、諸事情で当園の墓地が不要になった場合は、墓地返還の手続きが必要です。

墓守り後見制度「墓託」のご案内

当霊園において将来使用者が死亡し、承継者が不在になってしまっても当霊園が委託を受けて一定期間管理を続けます。期間は最長30年まで設定できます。期間満了後に「墓じまい」を実施。墓石を解体整理し、ご遺骨は園内の合祀墓（歳花の碑）に合祀改葬します。



3/17・20・21 (火) (金・祝) (土) 春彼岸 シャトルバス

仙台駅よりみやぎ霊園行き無料シャトルバスを運行します。

※乗車定員に限りがあり、ご乗車できない場合があります。

※バス車両は愛子観光バスです。

■月 日 3/17(火)・20(金・祝)・21(土)

■乗り場 仙台駅東口バスプール1より乗車
(観光/送迎バスのりば)

仙台駅東口発	8:30	10:50	13:10
みやぎ霊園発	9:55	12:15	14:35



※お盆・秋彼岸時の運行については、ホームページでご確認ください。

ペット専用合祀墓「ペット社の碑」

20区にペット専用合祀墓があり、ペット（焼骨）を納骨することができます。納骨は立ち会い希望の場合、事前予約が必要です。立ち合い希望なしの場合は当日受付可。

■利用対象／みやぎ霊園使用者

■料 金／1体3,300円(税込)

■場 所／20区(ペットといっしょ墓地)



春彼岸

墓前読経・塔婆供養

お寺と縁がない方、お寺が遠方にある方、諸事情でお参りできない方のためのサービスです。「墓前読経」は僧侶があなたのお墓に出向き、墓前で読経します。「塔婆供養」は春彼岸に供える塔婆をご用意します。

◆日 時	墓前読経	3/20(金・祝) 9:00～12:00(15分単位)
	塔婆供養	3/17(火)9:00以降引渡し
◆供養料	墓前読経	10,000円
	塔婆供養	1本3,000円
◆締 切	墓前読経	3/19(木)
	塔婆供養	3/16(月)
◆申 込		管理事務所 022-226-2440



年次報告

◆定例業務



■令和元年度主な業務

平成三十一年

四月 公益社団法人全日本墓園協会加入

花壇植替え

水道ポンプ交換工事

やすらぎの碑クリーニング作業 [①]

お墓セミナー開催

令和元年

やすらぎの碑慰靈祭 [②]

花壇植替え

定例理事会

管理事務所玄関手すり設置 [③]

法面刈払い作業

NHK仙台取材

河北新報取材

お盆墓前読経供養・塔婆供養

枯木伐採作業 [④]

河北放送取材

南門周辺整備工事開始 [⑤]

台風十九号

二十二区法面植栽

六区排水溝改修工事 [⑥]

花壇植替え

芝生区地蔵尊合同供養祭

みやぎ霊園自然保護林看板設置 [⑦]

芝生区画目土入れ

みやぎ霊園自然保護林看板設置

路面アスファルト補修工事

路道ポンプ凍結防止作業

冬季水道閉栓作業

令和二年

一月 中間トイレ改修工事 [⑧]

二月 西十三区有期限墓地貸出開始

三月 春彼岸墓前読経供養・塔婆供養

◆令和元年度業務



みやぎ霊園ホームページ



靈園からのお知らせなどをご覧いただけます。
靈園ブログも更新中です。



環境配慮型店舗
エコにこオフィス

お知らせ	お墓の購入	ご使用家の皆さんへ
各種サービス	靈園ぶろぐ	情報公開

<https://www.miagi-reien.or.jp/>

検索 みやぎ霊園